



ルーヴル美術館展 愛を描く

と き／6月27日(火)～9月24日(日) 10:00AM～6:00PM
 ところ／京都市京セラ美術館 (祝日以外の月曜休館)
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4334

人間の根源的な感情である「愛」は、古代以来、西洋美術の根幹をなすテーマの一つであったといえる。ギリシア・ローマ神話を題材とする神話画、現実の人間の日常生活を描く風俗画には、特別な誰かに恋焦がれる神々・人々の情熱や欲望、官能的な喜び、あるいは苦悩や悲しみが、様々なかたちで描かれている。一方、宗教画においては、神が人間に注ぐ無償の愛、そして人間が神に寄せる愛が、聖家族、キリストの磔刑、聖人の殉教といった主題を介して、信者たちに示されている。

本展では、西洋社会における様々な愛の概念が絵画芸術にどのように描出されてきたのか、ルーヴル美術館の膨大なコレクションから精選された73点の絵画を通して浮き彫りにしている。16世紀から19世紀半ばまで、西洋各国の主要画家の名画によって愛の表現の諸相をひもとく、かつてない趣向の展覧会。ぜひご覧ください。



フランソワ・ブーシェ
 《アモルの標的》
 1758年

発掘された珠玉の名品 少女たち

と き／7月15日(土)～9月10日(日) 10:00AM～6:00PM
 ところ／京都文化博物館 (祝日以外の月曜と7/18休館)
 京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888

著名画家や有名作品に偏って紹介されてきた美術展覧会が多い中で、本展は作者の盛名や知名度に頼ることなく、自らの審美眼で作品の収集を続けてきた京都、岡崎・神宮道にある星野画廊の膨大なコレクションの中から「少女」をキーワードに選び出された魅力的な作品の展覧会である。

明治・大正・昭和…、時代のうねりの中で、いつしか忘れられてしまった実力ある画家たち。彼らが描いた魅力的な作品は、長い年月の辛酸を耐え抜いて、現代に生きる私たちの目の前に姿を現した。幸せそうな少女、物憂げな少女、キリッとした近代的な意識を眼にたたえる少女、打ちひしがれ哀しむ少女、希望に胸膨らませる少女…。

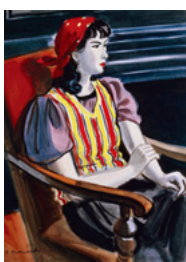
彼女らはいつしか家庭を持ち家族の団欒を楽しみ、またある少女は自立して個々の人生を歩むこともあるだろう。眼前に繰り広げられる様々な少女たちの絵を目にして、彼女らが描かれた時代や



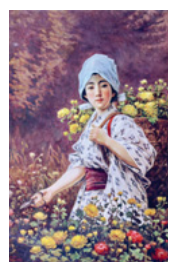
粥川伸二《娘》
 1928年

描いた画家たちの人生にも想いを馳せて頂きたい。

日本画、洋画、水彩画、総数121点が8章に分けられて展示されている。なお、本展は京都での展示後、全国の公立美術館5会場を巡回する。



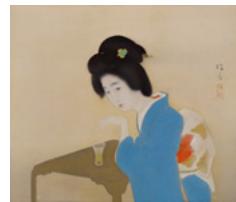
中西利雄
 《赤いスカーフ》
 1938年



笠木治郎吉
 《花を摘む少女》
 1897～1912年頃



作者不詳(柳江)
 《夏苑の少女》
 1912～1925年頃



甲斐荘楠音
 《サイダーを飲む女》
 1930～1934年頃



岡本神草
 《拳の舞妓》1922年頃

会場	日曜	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31																															
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	～室町幕府滅亡後450年～ 祇園祭 - 足利将軍が見た山鉾巡行 -																															
	3F	～室町幕府滅亡後450年～ 足利将軍、戦国を駆ける！																															
	4F	発掘された珠玉の名品 少女たち - 夢と希望・そのはざままで 星野画廊コレクションより																															
	5F	創立80周年記念展 ART STORY 80th 京都日本画家協会	第76回 京都丹平写真展										竹の会																				
	6F																講演会																(公財)片山家 能楽・京舞保存財団 第24回 能楽家・能面展
別館	イベント	音楽会	音楽会			音楽会	音楽会	音楽会			音楽会	音楽会	音楽会	演劇			音楽会			コーラス ワーク ショップ													
京都学・歴史彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831																休館日	令和5年度京都府ミュージアムフォーラム合同展覧会 ～府内まるごと博物館大集合！～ 新時代の京都展 -New World- (17日休館)																

→8/13

→8/6

→9/10

→9/10

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	3F	Re: スタート ライン	開館60周年記念 走泥社再考 前衛陶芸が生まれた時代															→9/24															
	4F	2023年度 第1回コレクション展																															
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		特集展示 新取品展															→9/10																
		特集展示 茶の湯の道具 茶碗															→9/10																
京都市 京セラ美術館 左京区岡崎公園内 771-4334	本館	(京都市美術館所蔵品展示) 夏期 特集「人間国宝 稲垣稔次郎 -遊び心に触れて-」															→9/24																
		ルーヴル美術館展 愛を描く															→9/24																
	Ge展	第102回 平安書道会 公募展					75回三軌展・京都					第58回 現創会 書展					LINK展20																
	第45回 日本 新工芸展	第71回光陽展 京都準本展					第92回第一美術京都展					第79回現展・関西展																					
	東山 キユーブ	ルーヴル美術館展 愛を描く															→9/24																
	別館 1F	第2回 龍子会 書展	第68回平安南画壇展					有岡由利子 パッチワーク サークル キルト展2023																									
別館 2F						第41回 京都水彩会員・会友作品展																											
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	日本画 特 (BAKU) 展	日本水彩画会 第61回京都支部展					2023 独立美術京都作家展 (洋画)					第60回 自由美術関西展																				
	2F	第5回壁の会 日本画展											第10回 八猫会の仲間たち日本画展																				
	3F																																
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007		企画展 大好き 印象の動物・鳥・昆虫															→11/23																
企	何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311		荒木径惟 花人生展																														
企	高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	中村美希 展	～不二～ 松下雅寿 日本画展					杉本 玄覚貞光 伉ひ寂展					琉璃の会 日本画展					～in white～ 武井地子展														
		アート サロン	十代 養庭長兵衛 京団扇展	四代 謙訪蘇山展 ～季の青瓷・陶器～					硝漆作家 藤田 和 作品展					～織りなす彩色美～ 宮崎美彦・恵巳 ガラス二人展					～過去からの宝物～ 糸井康博 作陶展														
		グランド ホール	京うちわ 阿以波 うちわ展															田村 朝子 陶展					吟子 作陶展 ～彩り豊かな盛り盛り泥彩～										
企	大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	日本新工芸 近畿会選抜展					掛軸紅札市					吉祥の世界展 ～寿く縁起物～					入魂の芸術 日本刀展					第1回SYOサロン クジャク展										
		アート サロン	真砂美塾展 平山奈保子・山田岳 展					旅する絵画					佐東ヒロキ展					横田真希展 WORKS OF MAKI YOKOTA															
		ミュージアム	わたせ せいぞう展																														
企	中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323		京都中央信用金庫所蔵品展～風水に涼む～															→8/31															
企	並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277		2023年度 春季特別展 「並河靖之の世界観 七宝と建物」															→8/13															
企	泉屋博古館 左京区鹿ヶ谷宮ノ前町24 771-6411		歌と物語の絵・雅やかなやまと絵の世界 (月曜休廊)																														
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	
企	芦屋画廊 KYOTO 左京区 頭町357-8 754-8556		常設展																														
貸	アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401		関西美術院の画家たち展 (月曜休廊)					女流作家作品展 (月曜休廊)					手作り アート マルシェ																				
貸	アートギャラリー鵬休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805		常設展																														
貸	アートスペース柚 (ゆう) 東山区二条通東山西入 090-6916-5353		いのち藤く 太田りかこ 染色作品展					シュレアリズム& コンテンポラリー・アート ヴィジョンア展 (月曜休廊)																									
企	Art Space 癒心庵 長岡京市今里畔町24-8 951-2788		「川瀬水展」(毎週火・金のみ。10～16時 完全予約制)															→8/4															
貸	綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787		祇園祭展																														
貸	芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613		貸画廊受付中 (木版画常設展)																														
企	絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137		浮世絵・木版画・新版画常設展																														

企: 企画および常設を中心に活動する画廊 貸: 貸画廊

第5回 祇園 美楽祭

と き / 7月8日(土)～7月17日(日) 10:00AM～6:00PM

ところ / ギャラリー鉄斎堂 (会期中無休)

京都市東山区新門前通東大路西入梅本町262 ☎075-531-6164

この度、第5回祇園美楽祭を開催させていただきます。江戸時代から昭和末迄の日本画を中心に1万円から、500点余りを展示即売させていただきます。屏風も多数展示しております。沢山の中からお気に入りの作品と出会っていただけるものと思います。また弊社ホームページでも全作品をご覧いただけます。

主な出品作家 古画より－円山応挙、森狙仙、松村呉春、田能村竹田、松村景文、仙厓義梵、大徳寺大綱 他
新画より－竹内栖鳳、富岡鉄斎、橋本閑雪、福田平八郎、土田麦僊、小野竹喬、堂本印象、池田遙邨、
秋野不矩、山口華楊、海老名正夫、前田青邨、林武、中川一政 他
道具より－河井寛次郎、隠崎隆一、三浦竹泉、清水六兵衛、藤平伸 他



●第5回 祇園 美楽祭 カタログ (305点掲載・A4変型サイズ) 無料。
ご希望の方はお電話下さい。(数に限りがあります)

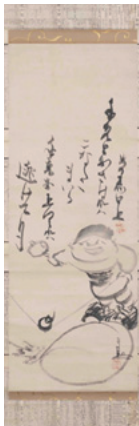


林武「薔薇」

☆同時開催 無料鑑定・相談会『三日鑑』開催！
7月15日(金)・16日(土)・17日(日) 13時～15時
お気軽にお持込下さい。買取希望の方は身分証明証が必要です。



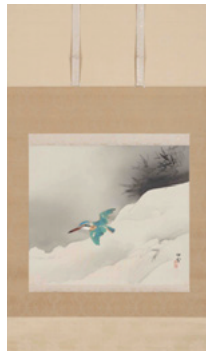
富岡鉄斎
「天空海潤図」



仙厓義梵
「大黒図画賛」



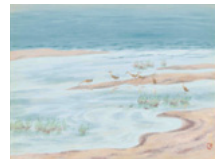
良寛「大江茫茫」



橋本閑雪「溪流翡翠」



河井寛次郎
「花扇壺辰砂」



池田遙邨「汀」



上村松園「春」

[新入会画廊紹介]

ギャラリー八坂茶閑 Gallery Yasaka-sakan

所在地：〒605-0811
京都市東山区大和大路通四条下ル
八坂通東入小松町565番地 6
TEL：080-1155-0710
FAX：
URL：https://yasakasakan.com
E-mail：tyamada@yasakasakan.com

代表者名：山田伴一
営業時間：11:00AM～6:00PM (展覧会最終日は5:00PMまで)
定休日：月曜日
貸料金：茶室を使用する場合：150,000円 (火曜日～日曜日)
茶室を使用しない場合：120,000円
複数期間、一日単位、お茶会などのご利用を希望される場合はご相談ください。

「ギャラリー八坂茶閑」は、1970年(昭和45)に建てられた日本庭園と茶室を備えた数寄屋風建築をレンタルギャラリー&スペースとして営業しています。臨濟宗寺院の中でも格式が高い「京都五山」のひとつに数えられ、俵屋宗達の最高傑作とされる「風神雷神図屏風」(国宝)を守り伝えてきた古刹・建仁寺のすぐ南にあります。東山のランドマークでもある八坂の塔(法観寺)を東に望む八坂通に面したこの場所は、祇園の花街にも隣接し、食の名店が軒を連ねるなど、京都の伝統や文化が身近な環境です。そんな京情緒を感じられるこの場所を、作品の展示発表や発信に活用しませんか？

絵画や書、陶芸をはじめとする諸工芸、写真、生け花などの展示・発表会やお茶会など、型にはまらない自由なアートとコミュニケーションを愉しむ空間として、「ギャラリー八坂茶閑」がお役に立てれば幸いです。



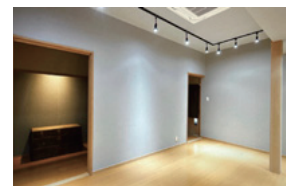
玄関



大広間より庭園を望む



展示スペース



展示スペース

走泥社再考 前衛陶芸が生まれた時代

と き / 7月19日(水)～9月24日(日) 10:00AM～6:00PM
 と ころ / 京都国立近代美術館 (祝日以外の月曜休館)
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4111

1948(昭和25)年に八木一夫、叶哲夫、鈴木治、山田光、松井美介の5人で結成された走泥社は、その後、1998年に解散するまで50年間にわたり、会員の入れ替わりを経ながら日本の陶芸界を牽引してきた。走泥社の成り立ちの背景には京焼の歴史があり、さらには具体美術協会やパンリアル美術協会、そして墨人会など終戦直後に京阪神でみられた前衛的な表現活動との関係があった。走泥社は戦後まもなくの日本工芸界に「オブジェ焼」を認知させ、世界に日本の前衛陶芸を認知させる端緒となった。

本展は走泥社の活動に焦点を当て、その意義や意味を再検証するものだが、50年という走泥社の活動期間全体を見渡した時、日本陶芸界におけるその重要性は特に前半期に認められる。というのも、1960年代半ば以降、例えば1964年の現代国際陶芸展を皮切りに海外の動向が日本でも紹介されるようになり、走泥社が時代の中で有していた「前衛性」は次第に相対化されていったからだ。そこで本展では、走泥社結成25周年となる1973年までを主な対象とし、走泥社と同時期に前衛陶芸運動を展開した四耕会など走泥社以外の作家等も一部交えつつ、前衛陶芸が生まれた時代を振り返る。



鈴木治
《作品》1954年
個人蔵



八木一夫
《ザムザ氏の散歩》1954年
京都国立近代美術館蔵



山田光
《作品》1957年
岐阜県美術館蔵



熊倉順吉
《風人'67》1967年
京都国立近代美術館蔵



林康夫
《ホットケーキ》1971年
和歌山県立近代美術館蔵

星野画廊創業50周年記念出版のご案内

『星野画廊50年史』(明治・大正・昭和、発掘された画家と作品)

—異色画廊の近代美術発掘史— 頒価 3,960円(税込) 特B5判 248頁 青幻舎刊

1973年に東山区三条大橋東入の三条通で星野画廊を創業。10年後の1982年に現在地の東山区、岡崎・神宮道に移転して本格的な展覧会活動を開始しました。創業以来、明治・大正・昭和前期の埋もれた画家と作品を紹介する活動を続け、画廊の看板シリーズ「忘れられた画家シリーズ」を始め、これまで160回に及ぶ展覧会を企画開催してきました。そうした活動の全貌が、本著掲載の1000点の圧倒的な図版量(展覧会案内状や図録、会場スナップや新聞評などのスクラップ)により一望できます。京都のみならず日本近代美術史研究の一助となる資料だと自負しています。一般書店、アマゾンなどでも購入できますが、星野画廊にご注文いただくと税込価格3,960円で冊子を送料なしで送付いたします。

『石を磨く』

星野さんは不思議な人である。画廊を訪れると、そのたびに必ず、今まで見たこともないような、それでいて思わず眼を奪われる見事な作品がいくつか並んでいる。いったい誰の絵かと尋ねると、初めて聞く名前が返ってくる。そればかりでなく、あの狭い画廊のどこに隠れていたのかと思われるほど次々と、珍しい作品が姿を現わす。まさしく「開けごま」の世界である。

このようにして新たに世に出て来た作品はどれほどの数にのぼるだろうか。その一端が、毎週一回、産経新聞(大阪版夕刊)紙上で二年間にわたって紹介されたが、それを一本にまとめたものが本書である。

取り上げられている作家は、まだ正体不明の画家も含めて95人、作品数は99点、そのほとんどがこれまでは知られていない、あるいはかつて有名であっても今では忘れられてしまった異色作品ばかりである。それでいていずれも、一度見たら忘れられることのできないような独自の輝きを放っている。流派や知名度などにはおよそこだわらずに、ただ作品の質だけを見極めるという態度で、これらの文字通り「珠玉」の名にふさわしい作品を見いだしたその鋭い選択眼には、驚嘆するほかはない。

ひとつひとつの作品につけられた文章がまたいい。作品との思いがけない出会いの状況や作者の人となり伝えるエピソードなども興味深い、星野さんの本領が発揮されるのは、未知の作品の正体を明らかにしていく徹底した調査活動においてである。ほんのわずかな手がかりから作家が誰であるか突きとめる話や、新出作品が実は記録にだけ残されていた展覧会出品作であることがわかったという打ち明け話など、隠されていた歴史が明らかになるスリルを感じさせる。そして何よりも、優れた「珠玉」を発掘したときの喜びが素直に読者にも伝わって来るのが快い。鮮明な図版とともに、いつまでも楽しみたい一冊である。

星野桂三著『石を磨く 美術史に隠れた珠玉』(産経新聞社、2004年)発刊当時の書評を再録しました。

高階秀爾(美術史家)



『星野画廊50年史』表紙

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		曜	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	
企	延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	五月女寛 展 (陶芸)										小倉智恵美 展 (竹工)																	→8/1					
企	御池画廊 北区小山北上総町20-2 492-3083	洋画・日本画常設展 (土日祝休廊)																																
企	画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938	貸画廊受付中																																
企	画廊たづ 東山区神宮道三条西入ル 771-8225	日本画常設展 (日祝休廊)																																
貸	ぎおんギャラリー八坂 東山区 祇園町南側 525-1717	手作り工房 クラフト作品 展 谷内恵美	京のきもの嵯峨宗 展示販売 住田宗明					ピーズ&バック tantan展示販売 野村たえ					京のきもの嵯峨宗 展示販売 住田宗明					・たま&Shippoy シルバーと七宝のアクセサリー ・陶・イラスト 2人展 安部和美・浦本紀子																
貸	喜聞堂アートスペース余花庵 中京区寺町通御池上ル 212-9793	喜聞堂常設展 (屏風絵・古美術)																																
貸	ギャラリーM 中京区錦葉師高倉西 221-0979	祇園祭を描く展 (松本祐佳)					休廊					祇園祭を描く展 (松本祐佳)											休廊											
貸	ギャラリー花友じゅらくたい 上京区智恵光院中立売上ル 451-6005	遠藤剛熙 (えんどう・ごうき) 作品常設展 (貸ギャラリー受付中)																																
貸	ギャラリー祇園小舎 東山区四条通繩手東入 551-3828											水墨画 2人展										第39回精秀展 精華OB												
貸	ギャラリー吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955	近藤成樹 スケッチ 展																																
貸	ギャラリー Create洛 中京区丸太町通堺町角 708-7898	佐々木 経二 日本画展		ととのう、作家たち。 展 (柏貴夫×増田力也) (洋画)					倉持祥個展 (日本画)					夏期休廊																→8/6				
貸	ギャラリー恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F 樋祐子波 展 (平面)	一井 リツ子個展 (平面)					池上 真紀展 (平面)					一刻のなかの光 三人展-					川村 紗耶佳 木版画展 (月曜休廊)											→8/6					
貸	2F 奥田泰江 展 (平面)	村上 紗世展 (平面)					沖谷 晃司展 (平面)					稲垣 直樹 日下部 直起 根垣 睦子					長谷川 彌展 (版画)																	
貸	ギャラリー胡々湾 東山区神宮道三条上ル 090-8367-1460	貸ギャラリー受付中																																
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		曜	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	
貸	ギャラリー佐野 中京区寺町錦葉師西北角 221-2767	貸ギャラリー受付中																																
企	ギャラリー三条祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401																																	
企	ギャラリー白川 東山安井東一筋日南 532-2616	舟越桂版画展 - アメリカから																																
貸	ギャラリー翔 左京区北山下通下鴨中通東 724-8154											夏に煌めく創作展 (17日休廊) (絵画、陶器、ガラス、染色、木工、小物)																						
貸	ギャラリー16 東山区三条通白川橋西上ル 751-9238	THE GREAT WALKS 展		休廊					岩村伸一展 (月曜休廊)										リープス展											→8/28				
貸	ギャラリーSpace妙 左京区松ヶ崎総町1-1 090-6605-0656	妙な箱展 9 テーマ「生」 (木曜休廊)										貸ギャラリー受付中																						
企	ギャラリー創 中京区河原町御池上ル 251-0522	日本画・洋画・古書画常設展																																
企	ギャラリーTAJIRO 東山区繩手通新橋下ル 0774-27-1733	晃太郎 展		プライベート展示																				プライベート展示										
企	ギャラリー鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164	常設展					第5回祇園美術祭 (会期中無休)										常設展																	
貸	ギャラリー富小路 下京区富小路綾小路下ル 090-7095-0576	夏期休廊																																
企	ギャラリーなかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632	木村克朗展 (洋画) (月曜休廊)																																

【他所で見たい展覧会】

- 「THE 新版画、版元：渡邊庄三郎の挑戦」展：6月24日(土)～7月30日(日) 美術館「えき」KYOTO (京都駅ビル)R京都伊勢丹7F隣接 ☎075-352-1111
- 「民藝 MINGEI-美は暮らしの中にある」展：7月8日(土)～9月18日(祝) 大阪中之島美術館 (大阪市北区中之島4-3-1 ☎06-431-7285)
- 「日本近代洋画の巨匠・金山平三と同時代の画家たち」展：6月3日(土)～7月23日(日) 兵庫県立美術館 (神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 ☎078-262-1011)
- 「ホーム・スイート・ホーム」展：6月24日(土)～9月10日(日) 国立国際美術館 (大阪市北区中之島4-2-55 ☎06-6447-4680)
- 「超絶技巧、未来へ！明治工芸とそのDNA」展：7月1日(土)～9月3日(日) あべのハルカス美術館 (大阪市阿倍野区天王寺駅すぐ ☎06-4399-9050)
- 「英国キュー王立植物園、おいしいボタニカル・アート」展：6月10日(火)～7月23日(日) 西宮市大谷記念美術館 (兵庫県西宮市中浜町4-38 ☎0771-68-0081)
- 「横尾忠則・原郷里の森」展：5月27日(土)～8月27日(日) 横尾忠則現代美術館 (神戸市灘区原田通3-8-30 ☎078-855-5607)
- 「コレクション展 特集：美術と音楽の出会い」展：5月20日(土)～7月30日(日) 和歌山県立美術館 (和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8690)
- 「今村光彦 里山の匂いのするところ」展：7月8日(土)～9月18日(祝) 滋賀県立美術館 (大津市瀬田南大萱町1740-1 ☎077-543-2111)
- 「琳派展23、琳派の扇絵と涼の美」展：6月10日(土)～8月20日(日) 細見美術館 (京都市左京区岡崎最勝寺町6-3 ☎075-752-5555)

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
企	ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町G3 461-0427	白崎信子ガラス作品常設展																															
	貸企	1F	第30回 心に響く小品展 (月曜休廊)						第16回 京都二紀小品展						京都銅版画協会 ミニアチュール展 京都銅版画協会 特別展示 ふじみつこ・唐志英展						田島征三 新作展 (平面・立体)												
		2F	開催予定 (詳細未定)																														
貸企	奥庭 空席																																
企	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710	日本画常設展 (月曜・休廊)																															
貸企	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	大島春紫展 (平面)												宮地葉子「お面や」																		
		4F	作家のコレクション展						京都市立芸大 染織科進級展						藤村明日香 (染織)						中川晃宏 (平面)												
		5F																			坂本大地 (染織)												
貸企	ギャラリー八坂茶閑 東山区八坂通り小松町565 080-1155-0710	貸ギャラリー受付中																															
企	貸	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	暑中お見舞い展 (月曜休廊) ヤントラ…インドの手仕事、カディ・ジャンダムの服など 小林孝子…やまぶどうの籠																														
企	貸	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東 211-7700	「坂本龍馬と酢屋」常設展																														
企	貸	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	常設展 (水・日曜休廊)																														
企	貸	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	ギャラリー宮脇は開廊50周年記念改装工事のため初夏まで店頭休廊中です。																														
企	貸	ギャラリー百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	ギャラリー百音の「掘り出し市」開催 (月曜休廊・17日は営業)																														
貸企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸ギャラリー受付中																															
企	貸	京都芸大ギャラリーアーク 中京区御池通堀川東入 253-1509																															
企	貸	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000	ニューミュージケーション#5 倉敷安耶・西村涼「もののうつり」																														
企	貸	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305	常設展示 (水曜休館)																														
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
貸企	京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F [月]	清永安雄写真展「hana」												清永安雄写真展																		
		2F [花]	ハブチユウスケ ツムクム 写真展	岡田裕介作品展 「WONDERLAND」						平野和司 写真展						岸川典義 写真展																	
企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F	京焼作品の常設展示																														
		2F	里山から風の旋律 ～アフタヌーンティーの 調べ～展	大機伸悟陶展 (木曜休館)												上村慶次郎陶展 (木曜休館)																	
貸企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	バル ファン 展													甲斐田清美・ 中田紀子 二人展						perarium展 (18日休館)						開催期間・開催時間は変更になる 可能性があります。 最新の情報は当館HPにてご確認ください。						
貸企	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	休廊																															
貸企	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	貸ギャラリー受付中																															
企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232	常設展 (木・金休廊)																															
企	大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388	嘴矢祭 - 其之百二十六 - 阪本トクロウ展「空隙」												常設展																			
企	玉山名史刀 東山区三条通神宮道西入 708-8210	常設展 / 美術剣・刀装具・兜・鎧など武具全般																															
企	梅軒画廊 中京区烏丸四上ル 221-3510	龍口 軽太 個展	日本画・洋画 常設展																														
企	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	明治・大正・昭和 名作発掘品展 (日・月休廊)																															

→9/4

→8/2

【京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中】1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、
すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895) <http://www.kyoto-art.net/>